

(様式3)

事業所名 グループホーム和

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 7 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ禍においては、会議の開催や面会など外部との連携などが電話等によるものとなっていた。面会などは状況に応じて柔軟に対応してきたがコロナ前と比較して閉鎖的になってしまった。	運営推進会議や外部連携などを定期開催し、サービスの実際や評価を行う。面会においても感染状況は見極めつつ、極力対面で行う。開かれた事業所に戻すことを目標とする。	運営推進会議の定期開催を再開してサービスの実際や評価を行う。面会は施設内の対面で行っていただく。外部との連携や意見などを取り入れる。	3ヶ月
2	13	認知症対応型の事業所であり、専門的な知識や技術の習得に関する研修を充実させること。職員一人ひとりの経験や力量に応じた育成や研修の在り方を充実させること。	施設内研修や外部研修への参加。計画的かつ定期的に開催・実施する。認知症対応型の事業所として、認知症の知識や対応技術などの質を高め、日々のサービス提供に活かす。	施設内研修の定期開催。外部研修の計画的参加を研修計画として実施する。職員個々の経験と力量に応じた研修開催(参加)。研修で得た知識や技術を活用し、日々のサービスの質を高める。	3ヶ月
3	35	火災や地震、水害等の災害時に昼夜を問わず避難することができるよう体制の整備。災害時を想定した訓練の実施と評価。	定期的実施している訓練を継続して行い、評価を通じて実際の行動の質を高める。情報収集や情報伝達訓練を実施する。	定期的な訓練の実施。情報収集・情報伝達の訓練の実施。利用者個々の避難方法の再確認および随時更新。備蓄品の充実と管理。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。  
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。